

令和 8 年 1 月 1 6 日

事業者 各位

上天草市長 堀江 隆臣
(公 印 省 略)

質疑回答書

質問書にて質疑のあった事項について、以下のとおり回答します。

No.	質問	回答
1	令和 8 年度上天草市立姫戸小学校スクールタクシー運行の際、別ルートで使用中の車両コミューターや小型バス、又はタクシーを予備車登録は可能か。	<p>ご質問の内容につきまして、以下のとおり回答いたします。</p> <p>まず、本業務はタクシー車両による運行を前提としているため、バス車両（コミューター・小型バス等）を予備車として登録することはできません。</p> <p>タクシー車両を予備車として届け出る際は、基本的に「利用予定児童数が全員乗車できる車両」をご登録ください。</p> <p>ただし、万が一の事故等が発生した場合でも、運行を継続できるように条件を満たす車両が複数台ない場合は、特定大型車よりも小さいタクシー車両を予備車として届け出ることは可能とします。</p> <p>なお、上記の小さい車両を使用することにより、児童が一度に全員乗車できず、ピストン運行（複数回送）が必要となる場合であっても、年間の運行便数の範囲内で調整することとし、そのことを理由とした委託料の増額は行いません。</p> <p>また、その際の具体的な運行方法については、必ず教育委員会と事前に協議のうえ決定するものとします。</p>

2	<p>「運行距離及び運行時間算定表」に記載ある運行速度 30 km/h について</p> <p>回送時間を求める速度として 30 km/h 以下で算出する。という認識でよいか？</p> <p>姫戸町内の通学路の大部分の道路標識は、法定速度 30-40 km制限であり、歩行者の数、天候、交差点、坂道、信号・横断歩道等の道路環境を考慮すれば、徐行速度で走行しないと安全運行は保てない区域が多いため。</p>	<p>ご質問の「運行距離及び運行時間算定表」における運行速度 30km/h につきましては、安全な運行を担保するための目安として設定しているものです。</p> <p>実際の道路状況につきましては、区間ごとに法定速度が異なるほか、30km/h を下回る速度での安全運行が必要となる場面もあるかと思えます。</p> <p>そのため、回送時間の算出にあたっては、単に一律の 30km/h を適用するのではなく、当該ルートの実情を踏まえたうえで必要な時間をお見込みいただき、実際に要する運行時間を算出させていただきようお願いいたします。</p>
---	--	--

※質問については、質問書の内容から体裁、誤字等について、一部修正を行っています。

※提出期限を超過して提出された質問書に対しては、回答をしておりません。